

催吐リスク
中等度
放射線併用なし

投与プロトコール		投与量	投与日	投与時間	備考
1コース21日間 コース数:8回 (1コース目はS-1単剤のみ) 《開始時基準 PS:0~1 年齢:20歳以上》					
ルートKeep	5%ブドウ糖 500mL	—	Day1(2コース目以降)	—	※ <sup>1</sup> 患者の催吐リスクに応じて、NK1受容体拮抗薬を使用
プレメディ※ <sup>1</sup>	デキサメタゾン+5-HT3R拮抗剤+生食100mL		Day1(2コース目以降)	30分	
①	エルプラット: 100mg/m <sup>2</sup> 5%ブドウ糖 500mL	mg	2コース目以降 Day1	2時間	
内服	S-1: 80, 100, 120mg/day ※ <sup>2</sup> BSA 1.25m <sup>2</sup> 未満: 80mg/day 1.25m <sup>2</sup> 以上1.50m <sup>2</sup> 未満: 100mg/day 1.50m <sup>2</sup> 以上: 120mg/day	mg/日	Day1夕~ Day15朝	分2 朝夕	※ <sup>2</sup> プロトコール提出時にS-1が既に開始済の場合は、1コース目のS-1投与量を確認すること。

◆S-1の適正使用の目安(胃癌、結腸・直腸癌、膵癌、頭頸部癌、手術不能又は再発乳がん)

80>Ccr≥60	初回基準量(必要に応じて一段階減量)
60>Ccr≥30	原則として1段階以上の減量(30~40未満は2段階減量が望ましい)
30>Ccr	投与不可